

MITSUBISHI

三菱電機 DSRC 車載器

形名

EP-4011DSB

取付要領書

DSRC®は一般社団法人ITSサービス推進機構 (ISPA) の登録商標です。

ETC®は財団法人道路システム高度化推進機構 (ORSE) の登録商標です。

お客様へお願い

- 本製品の取付け・配線は専門の技術が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。
- 本製品は、四輪車専用です。二輪車には取付けないでください。
- DSRC 車載器を利用するには、利用される車両情報を DSRC 車載器に登録する「セットアップ」の作業が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本書は、取付店にお渡しいただき、取付け完了後は大切に保管願います。
- 取付ける車両によっては、本製品が取付けられない場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

取付け上の注意

必ずお守りください。

本製品の取付け・配線において、表記と異なった方法による取付けや、表記を無視した取付けによって生じる危害や損害程度を以下の表示で説明します。

警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

次の絵表示で区分し、お守りいただきたい内容の種類を説明しています。

	絶対に行わない「禁止」の内容です。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。

取付け前の注意

取付ける前に、以下の点に注意して準備してください。

- 車のイグニッションキーは必ず「OFF」にしてください。
- バッテリーのマイナス端子を外してください。
- エアバッグやメーター、運転操作などに支障がない取付位置を確認してください。
- 気温が低い(20℃以下)場合は、両面テープの初期接着力が弱まりますので、車内を暖めてください。
- 取付面が湿っている場合は、よく湿気を拭き取るなど乾燥した状態で取付けてください。
- 両面テープを使用して部品を取付けるときは、アルコールなどで脱脂して取付位置の汚れをよく拭き取ってください。
- 作業に必要な以下の工具類を準備してください。
 - プラスドライバー
 - リムーバー
 - ラジオペンチ
 - 絶縁テープ
 - カッターナイフ

- 車載器本体貼付ラベル (DSRC 車載器本体裏面) の車載器管理番号 (19桁) と梱包箱または同梱の型番シールに記載された車載器管理番号 (19桁) を照合してください。
- セットアップ申請書に記載されたナンバープレートの番号と取付けるお客様の車両番号 (ナンバープレート) を照合してください。
- 車載器 (DSRC車載器/ETC車載器) を2台以上取付けないでください。本製品は必ず、当社製カーナビゲーションシステム*と接続して取付けてください。*NR-HZ001シリーズ

セットアップ時の注意 (DSRCとETCの同時セットアップ)

- 未セットアップ時のDSRC車載器動作について
DSRC 車載器が未セットアップのとき、電源投入時、以下の動作にて未セットアップであることを通知します。
 - LEDランプは**橙点減状態**(約0.5秒間隔のON/OFF)
 - ブザー音はピー音(約5秒間)

- セットアップ完了時のDSRC車載器動作について
DSRC 車載器がセットアップを完了したとき、電源投入時、本体LEDランプは**橙点灯状態**でセットアップ完了であることを通知します。

- セットアップ時の注意事項
 - セットアップ中は、セットアップカードを取出さないでください。途中でセットアップカードを取出した場合、セットアップカードおよびDSRC 車載器が異常になることがあります。

- 以下はDSRC車載器の不良ではありません。手順が間違っています。
 - 未セットアップ状態で通常のICカードを挿入すると「エラー 06」になる。
 - セットアップ完了後、再度セットアップカードを挿入すると「エラー 05」(カード認証異常)になる。*1
 - 未セットアップ状態でセットアップカードを裏表逆に挿入すると「エラー 03」になる。*1
- セットアップ中は電源を切らないでください。
 - 途中で電源を切った場合、セットアップカードおよびDSRC 車載器が異常になることがあります。
 - セットアップカードの表裏を逆に挿入して、セットアップできないとの不具合事例があります。DSRC 車載器の上下を間違えたための不具合です。上図を参照願います。

DSRC 車載器の状態	ICカードの挿入	本体LEDランプの状態	ブザー音
未セットアップ	未挿入	橙点減	ピー (約5秒間)
セットアップ済み	未挿入	橙点灯	ピーピーピー
	挿入	橙点灯 → 緑点灯*2 (ICカード認証完了)	ピー

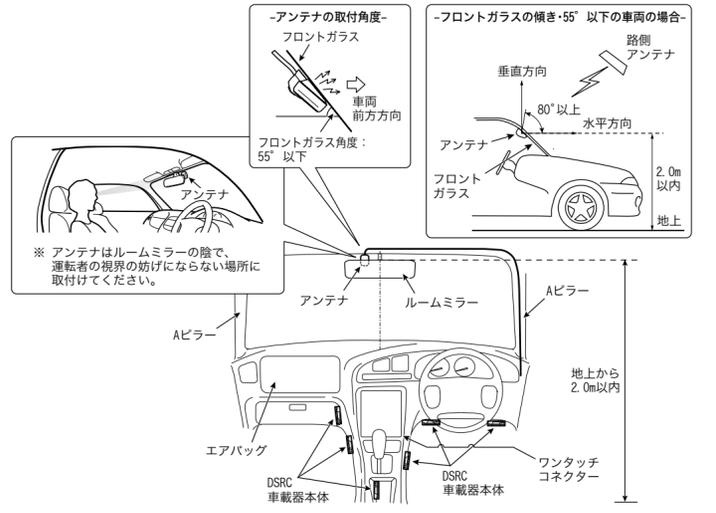
*1：ICカードを取出すと案内を終了します。詳しくは取扱説明書の「自己診断機能について」をご覧ください。

*2：ETCカード以外の場合、およびカード未挿入時は、「橙」を点灯します。

アンテナ取付け時の注意

- アンテナをフロントガラス内側に取付ける場合

- 地上からアンテナまでの取付位置の高さが2.0m以内のみ適用です。2.0mを超える場合はアンテナ取付ブラケット (EP-0SD3：別売品) を使用してダッシュボード上に取付けてください。
- アンテナは、路側アンテナからの電波を受信するために、必ず下図のように取付けてください。
- アンテナの取付位置は路側アンテナからの電波を受信するために水平方向を基準にして上方向に80°の範囲に金属遮蔽物がない位置に取付けてください。
- アンテナ取付面のフロントガラス角度が水平面から55°以下であることを確認してください。
- フロントガラス内面にフィルムTVアンテナなどが設置されている場合、直接、フィルムTVアンテナなどの上へ取付けないでください。



* 国土交通省発令の「道路運送車両法の保安基準第29条第4項第7号に規定する運輸大臣が指定したものを定める告示 (平成11年12月27日運輸省告示第820号)」を遵守しています。

安全上の注意

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

お知らせ	フロントガラスの傾き55°を超える車両は、アンテナ取付ブラケット (EP-0SD3:別売品) を使用してダッシュボード上に取付けてください。
注意	Aピラーにエアバッグシステムを装備している場合、およびサンバイザーの裏側やフロントガラス内側上部隙間 (フロントガラスとヘッドライニングトリム間) にエアバッグシステムを装備している場合は、アンテナ取付ブラケット (EP-0SD3：別売品) を使用してダッシュボード上に取付けてください。
注意	フロントガラス取付けに関し、平成11年12月27日告示の道路運送車両の保安基準第29条第4項第7号 (運輸大臣または地方運輸局長が指定したもの) に対する運輸省告示第八百二十号への適合性に対し、保安基準に適合する商品として、当該箇所への装着に対し、車両検査の対象品として基準を満たす商品であることを確認しています。本製品は同梱の取付・取扱説明書の指示通りに、正しく取付けされた場合に限り保安基準に適合いたします。取付・取扱説明書の指示以外の取付け方や、その他の改造などを行ったときにその適合性を保証するものではありません。

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

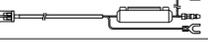
警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	電源電圧をご確認ください
注意	バッテリーを接続したまま配線しない
注意	ケーブル類はまとめておく
注意	すべての電装品の動作確認をする
注意	取付けと配線が終わったら、ブレーキやライト、ホーン、ウインカーなど、すべての電装品が元通り正常に動作することをお確かめください。正常に動作しない状態で使用すると火災や感電、事故の原因になります。原因をお確かめのうえ、適切な処置をしてください。
注意	たこ足配線はしない
注意	水のかかるところやほこりの多いところへは取付けない
注意	高温になるところへは取付けない

警告	指定以外のヒューズを使用しない
注意	エアバッグ動作を妨げる場所には取付けない
注意	車内のフロントガラスが熱線反射ガラスではないかご確認ください
注意	

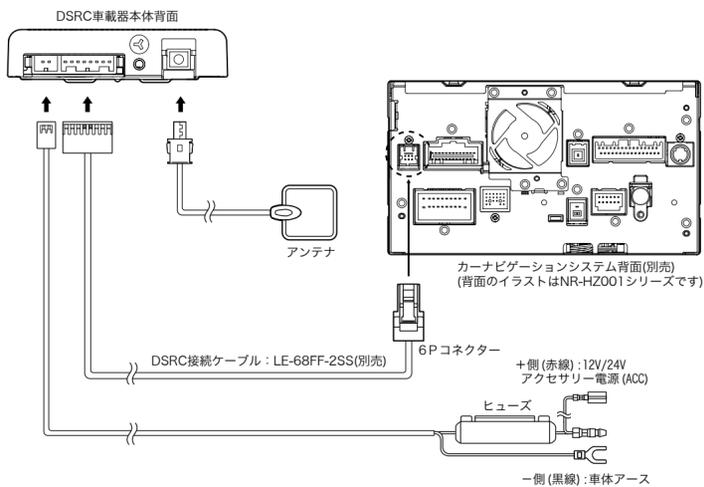
同梱品

番号	部品	数量
1	 DSRC車載器本体	1
2	 ブラケット	1
3	 両面テープ・A (ブラケット取付け用)	1
4	 タッピングネジ	4
5	 クランパー	3
6	 アンテナ (両面テープ付)	1
7	 両面テープ・B (DSRC車載器本体取付け用)	1
8	 M3セムスネジ (DSRC車載器本体とブラケット取付け用)	1
9	 取扱説明書	1
10	 取付要領書	1
11	 型番シール*	1
12	 ・適合線径22~16AWG (約0.3~1.3mm ²) ワンタッチコネクター	2
13	 電源ケーブル	1
14	 線材固定テープ	1

*保証書 (取扱説明書添付) に1枚貼ってください。

接続のしかた

カーナビゲーションシステムと接続する



お願い

EP-4011DSBと接続できるカーナビゲーションシステムは当社製のみです。接続する際、カーナビゲーションシステム側の接続対応機種*をご確認ください。DSRC接続ケーブル: LE-68FF-2SS (別売) については、当社製カーナビゲーションシステムの取扱説明書をご覧ください。

*NR-HZ001シリーズ/NR-MZ50シリーズ

取付けかた

本体

■ ブラケット不使用の場合

1 DSRC車載器本体に両面テープ・Bを貼ります。



2 取付面 (車体側) を脱脂して、汚れをよく拭き取ります。



3 両面テープ・Bのシールをはがして、DSRC車載器本体を取付けます。



■ ブラケット使用の場合

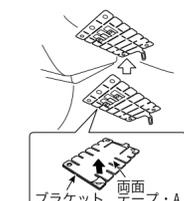
1 取付面 (車体側) を脱脂して、汚れをよく拭き取ります。



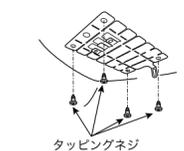
お願い

取付面が曲面の場合、先に両面テープ・Aをブラケットに貼って、曲面部分の形状にブラケットを整えます。

2 両面テープ・Aをブラケットの取付面に貼ります。両面テープ・Aを黒矢印方向にはがして、ブラケットを取付けます。



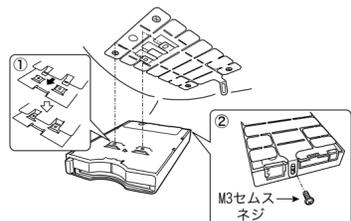
3 タッピングネジ: 4本でブラケットをダッシュボードなどへ固定します。



お知らせ

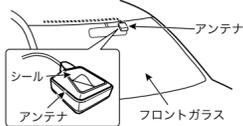
タッピングネジで固定する場合、取付位置 (ダッシュボードなど) に穴があきます。

4 DSRC車載器本体のブラケット取付穴と、ブラケットのツメを差込みます。(①) DSRC車載器本体裏側でブラケットをM3セムスネジ: 1本で留めます。(②)



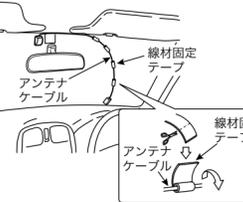
アンテナ

1 アンテナのシールをはがしてフロントガラス面 (室内側)*の指定位置に取付けます。

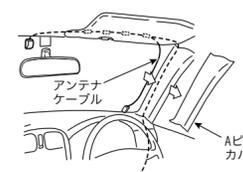


* Aピラー内にエアバッグシステムを装備している場合、およびサンバイザーの裏側やフロントガラス内側上部隙間 (フロントガラスとヘッドライニングトリム間) にエアバッグシステムを装備している場合は、アンテナ取付ブラケット (EP-OSD3: 別売品) を使用してダッシュボード上に取付けてください。

2 線材固定テープを適宜に切り、等間隔にアンテナケーブルに巻きつけます。アンテナケーブルをフロントガラスと天井の内張りの隙間に押し込みます。



3 Aピラーカバーを外して、アンテナケーブルを通します。

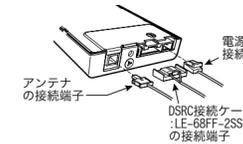


お願い

- アンテナの接続端子に無理な力が加わらないように、アンテナケーブルを配線してください。アンテナケーブルが余った場合、切ったり折ったりせずに、最初の梱包状態のように円く束ねてください。
- アンテナケーブルを配線するときは、折り曲げ半径が15mm以上で配線を行ってください。
- アンテナケーブルの断面がつぶれないように配線を行ってください。

ケーブル接続と配線

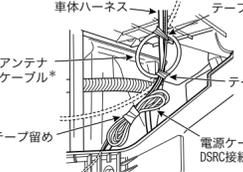
1 すべてのケーブルをDSRC車載器本体に接続します。DSRC接続ケーブル (別売) は、事前にご準備ください。



2 ケーブル類をクランパーで任意の箇所固定します。



3 余ったケーブル類は、車体ハーネスに束ねます。



* アンテナケーブルが余った場合、半径15mm以上の輪にして車体ハーネスに固定します。

電源接続

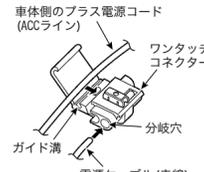
電源接続には2通りの接続方法があります。接続は、どちらか1つを選択して作業してください。

■ ワンタッチコネクター使用の場合 [適合機種: 22~16AMG (約0.3~1.3mm²)]

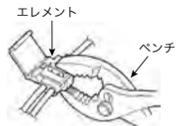
1 電源ケーブル (赤線) のギボシ端子を切ります。



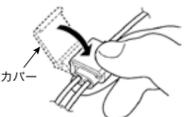
2 車体側のプラス電源コード (ACCライン) をガイド溝に入れます。電源ケーブル (赤線) をワンタッチコネクターケーブルの分岐穴に通します。



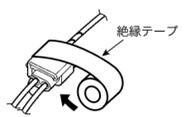
3 コード、ケーブルがワンタッチコネクターから抜けないようにベンチなどでエレメントを押し込みます。



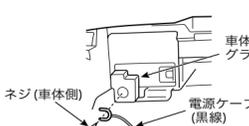
4 接続不良がないことを確認して、完全にカバーをかぶせます。



5 コード、ケーブルとワンタッチコネクターの周りを絶縁テープで巻きます。



6 電源ケーブル (黒線) の端子を車体シャーシグラウンドにネジ (車体側) で共締めします。

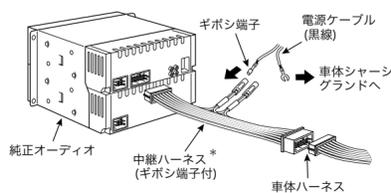


お願い

- 電源ケーブルを取付けるときは、必ず車のイグニッションキーを「OFF」にし、バッテリーのマイナス端子を外して作業してください。
- イグニッションキーのON/OFFに連動して電源がON/OFFされるアクセサリ電源 (ACC) に接続してください。
- ワンタッチコネクターやギボシを使用する場合は、それぞれの車種に適合したものを使用してください。使用方法を間違えると火災や故障の原因になります。
- 常時通電されるバッテリー (直結) の電源 (常時電源) や照明用ランプの電源 (イルミネーション電源) には、絶対に接続しないでください。
- 電源ケーブル (黒線) は、車体シャーシグラウンドへ接続してください。

■ 中継ハーネス (ギボシ端子付) を使用する場合

1 中継ハーネス (ギボシ端子付) を準備してください。電源ケーブル (赤線) のギボシ端子を車体側のプラス電源コード (ACCライン) とつながる中継ハーネスのギボシ端子に取付けます。電源ケーブルの (黒線) の端子を車体シャーシグラウンドにネジ (車体側) で共締めします。



* 市販の中継ハーネスを使用する場合、中継ハーネス付属の取扱説明書をご覧ください。